



会員の皆様からの

MESSAGE

「月光のゆらめき」

海峡のまちに暮らすぜいたくの極みは中秋の名月、それも海峡東方から上がり始めた直後だ。
低い位置から月光に照らされる海峡の輝きは、下関という自然空間の至高の美である。
美を創造する人の営みたる芸術文化の若い芽もかくあれど、海峡に映える月光のゆらめきにいつも思う。
佐々木 正一

川田健太郎さんとの出会いは、ドイツから日本に向かう飛行機の中でした。コンサートの為に帰国される川田さんと偶然隣り合わせたのです。後日、どんなピアノを弾かれるのが聴いてみたいと、東京のコンサートホールに行きました。その時、共に演奏された男性ピアノリストは大学生でしたが、凄まじい迫力でピアノを弾かれる姿を見て「若い人達の応援ができた」と思っています。
もともと音楽が好きなのはもって見たり、聴いたりしたいと、インターネットのブログを捜してはコンサート会場に足を運んでいます。若い人達に大きく羽ばたいてと願いつつ……。
吉武 ちず子

ご関門地区は昔から交通の要所という事から様々な文化が開花している素晴らしい地であります。その地で「若い芽を育てる会」が発足した事は非常に意義あるものであり、これからの下関市の文化的発展に多に期待できるものがあります。私も微力ながらお手伝いをさせていただきます。
富永 洋一

人間は現実だけでなく、夢を必要とする生き物です。自分の夢を追うだけでなく、皆で夢を分かち合おうとできたら、幸せ度もきっと高まるでしょう。「若い芽を育てる会」は、そんな夢と幸せを求める人たちの集まりです。あなたも夢のオーケストラの一員に！
中野 新治

優秀な人材が開花前から係わり合い、その成長を見守ってゆける、そんな楽しくて嬉しいこと、それがこの会なのかなと思っています。私自身は、芸術には無縁の無頓着な人間ですが、人の成長に携わることって、子育てにも似てるのでしょうか。何年後にもなって「あの時のあなたなの？立派になって」と色々な方と再会できる楽しみ、待っています。
E.M

どんな環境にあっても真の姿を追う芸術・文化に対する期待と希求は、ますます大きくなっていきます。表現方法は多種多様ですが、緻密かつ大胆に感性を磨いていく芸術活動を実践し応援していきたいと思っています。
吉村 ひとみ

どうぞ、今後とも、ご支援をよろしくお願い申し上げます。
川野 裕一郎

「芸術・文化の若い芽を育てる会」入会について
平素大変お世話になっております水内先生からのお誘いで入会させていただきました。
先日は、若いお二人による声楽とピアノのコンサートでしたが、とってもパワフルな演奏で、心が元気になってゆけました。この次は、どんな音楽に出会えるのか(個人的にはロシア音楽が好きなのですが…)楽しみです。
音楽や絵画によって、素敵な時を過ごす事により、若い人達同様、私も少しでも成長できたらと願っています。
会員 K.N

若い芸術家の礎をめざして

芸術・文化 若い芽を育てる会 会長 水内知子
会員の皆様、設立間もない芸術・文化「若い芽を育てる会」に入会いただき、誠に有難うございます。
5月25日の設立総会には、多くの会員の方々のご出席と、市長、NHK下関支局長のご祝辞をいただき、皆様方の芸術文化への期待の大きさに身震いする思いがいたしました。

6月6日、川田健太郎の奏でる『シヨパンの雨に魅せられて』と題する創立記念コンサートも、ご来場の方々よりホール設え、演奏に対し感動の声を頂戴し、私たち関係者も感激、安堵いたしました。
さて本会は、設立趣意書で皆様にご賛同いただいておりますが、芸術・文化を担う若人を、世界の舞台に上げる応援をするために設立いたしました。地方の小さなコミュニティから発信する私たちのサポートが、やがて国際文化交流まで発展してゆくことをめざしております。

また、サポートする私たちも共に成長し、支援する輪が広がり、地域活性につながることを願っており、皆様方からの信頼をいただけるために、NPO法人設立の準備をいたしました。お陰様で、10月末申請をすることができましたことを、紙面をお借りしてご報告させていただきます。
欧米では、このような芸術・文化を支える仕組みが、確立しておりますが、日本の、特に地方では、その仕組みは十分ではありません。会員の皆様の末永いご支援こそが、此の会の趣旨を継続、実践していく礎となります。忌憚のないご意見をどしどし事務局の方へお願いいたします。どうぞ、今後ともご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

若い人材発掘のために

芸術・文化 若い芽を育てる会 副会長 御手洗みよこ
文化不毛と言われて久しいこの地で、芸術・文化「若い芽を育てる会」を立ち上げられたことを大変誇りに思います。既に会員の皆様の目にふれている理事職の方々は、各界のスペシャリストであります。この方々を中心として2010年より、会はいよいよ若者人材の発掘をめざします。
教育分野のサポートは結果をすぐに導き出すのが難しいものです。会員の皆様の熱く、長いご支援をこれからも期待致します。

宇部市民オーケストラとソリスト川田健太郎
名曲ラフマニノフコンチェルト二番競演



〈議題〉

- ▼特定非営利活動法人「芸術・文化 若い芽を育てる会」の設立について
- ▼役員紹介、選任について
- ▼設立代表者の選任について
- ▼定款について
- ▼今後の事業計画について

才能ある若者支援
「芸術・文化若い芽を育てる会」を設立

270人、NPO法人化へ

社会の様子は山口新聞に大きく取り上げられました。



賑やかな受付風景



若い私達もこの会をお手伝いしたいと司会の西村さん。



総会に華を添えていただいた中野絵里さん(音楽大学大学院在学中)のピアノ演奏



素晴らしい会ですと中尾市長よりご挨拶を賜りました。



会長：NPO法人として活動する予定である。



副会長：質の高い文化を皆さんと共に作ろう。



NHK 水野さんの素晴らしいご挨拶で、役員一同益々やる気を増幅しました。

役員紹介

- 会長 水内 知子 牛尾医院 医師
- 副会長 御手洗みよこ ヴァイオリニスト
- 理事 佐々木正一 山口新聞特別編集委員
高田由紀子 下関音楽教育研究会会長
谷口 勲 協和工業社長
徳久 常子 徳久内科医院理事 薬剤師
富永 洋一 カモンFM 社長
中野 新治 梅光学院大学 学長
村田 正博 中国通信工業株式会社 社長
長井 和子 長井整形外科 理事 薬剤師
安成 信次 安成工務店 社長
吉村ひとみ 香道講師
- 相談役 伊藤 俊昭 (財)山口県国際総合センター 理事長
- 顧問 牛尾シズエ 牛尾医院 事務局長
斎藤 妙子 医療法人 松涛会 副理事長
友永 次郎 梅光学院大学 准教授
西 直子 主婦
米田 敬 米田耳鼻咽喉科クリニック 院長
- 特別顧問 中尾 友昭 下関市長
- 監査 川野裕一郎 東亜大学 デザイン学部 准教授

育て!! 若い芽たち 芸術を愛し、文化を育む活動が始まっています。

コンサート活動のご紹介

シヨパンの雨に魅せられて

川田健太郎が奏でるピアノノ叙情詩...

2009.6.6



横山典子 ソプラノリサイタル

新鋭ピアニスト川田健太郎さんを迎えて

2009.11.23.



川田健太郎さん 感激のメッセージ

この全世界での不況の中、情熱と希望を持ち、色々な芸術の分野に打ち込み学んでいる若い世代が多くいます。

芸術家という存在は、ある意味で「生涯「学生」」です。自に見える具体像はなく、一生をかけて日々探求し、到達した先にある「何か」を追い求めるのです。

物が溢れ恵まれ、生活が豊かになった日本で今、芸術の分野はまず一番に軽視され、端的で合理的な物が好まれる世の中になり、これから先、美しいものを「美しい」と真っ直ぐに感じる素直な心をも、自然に感じる人々が少なくなっていくのではないかと感じています。

この山口・下関で立ち上げられた「芸術・文化 若い芽を育てる会」の主旨・目的を聞き、非常に心強く感激し、また今の時代に大きく価値のある試みだと感じました。

ピアニストの私からの視点で言えば、作品を研究し演奏する場と聴衆がいて、初めて「演奏家」という自分が存在します。しかし、この演奏する場を得ることの出来ない、チャンスに恵まれない原石が多くいるのが現状です。

長い間学んだ物、経験、感じたものを人前で発表する事もなく、終えていくという現状は、あまりにも辛い現実だと思います。

自分の可能性を試す事すら一度もなく、何を追及できるでしょうか。私も6年のモスクワ留学を終え帰国し、右も左もわからない自分に演奏する機会を与えて下さり、その後の演奏活動に大きな影響を受け、今の自分がいます。

ここでの本番は、ほんの1回のステージです。しかしその1回は、必ず各々の次に向かうための大きな道しるべとなります。

先程書いた通り、芸術家はある意味で「学生」です。そして流行り物、時代の流れとは遠い所にあります。しかし、今の慌しく混乱した時代に一番必要とされる「心」の部分に深く訴えかける唯一のものでもあります。

今後、多くの若い才能が発掘され、この会での経験を通して、自己の才能を思い切り開花させて欲しいと願っています。

どうか、会員の皆様もこういった若い「原石」を一緒に応援・発掘し、そして何より忙しい生活の中で芸術を楽しみ、一緒に育てる親のような気持ちでコンサートや発表の場足を運びくださいませう、心よりお願い申し上げます。

私が、演奏前の極度な緊張の中学生時代に立つ時に、1番の支えになった温かい聴衆の印象と思い出です。

これからの益々の発展を心よりお祈り申し上げます。